

事業所名:グループホームアル・ソーレ

作成日: 平成 24年 12月 5日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者のADLが重度化しつつある現状で、外出が本人にとって負担となることもあり、援助に対しての考え方を、幅の利かせたものにするため、外出とはについて考える。	階フロアを家と考えると、1階への散歩等も外出と考えてよいのではという提案により、外部の方が多く出入りする1階では出かけた気分も味わうことができ、来設者との交流もできる。又季節に応じての飾りも楽しめるので余暇活動の一つとして取り入れる。	1階喫茶コーナーやデイルーム。7階フロアなどは気分も変わり、ホーム以外の人とかかわることができる場所として、余暇活動に施設内散策として取り入れる。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。